



ROKIN DISCLOSURE

中間ディスクロージャー誌

2020 中間期 財務状況のご報告

資産と負債・純資産の状況

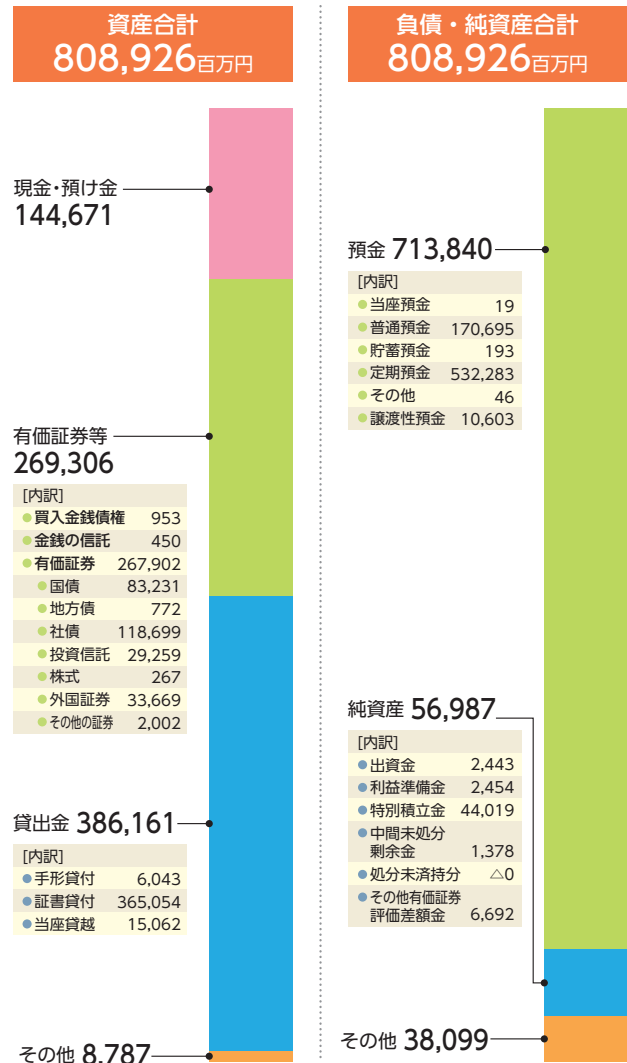
貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部	2020年3月末	2020年9月末
現金	4,610	4,749
預け金	131,173	139,922
買入金銭債権	997	953
金銭の信託	451	450
有価証券	266,336	267,902
貸出金	379,427	386,161
その他資産	5,956	5,047
有形固定資産	3,656	3,574
無形固定資産	71	69
前払年金費用	78	66
債務保証見返	58	49
貸倒引当金	△20	△20
合計	792,797	808,926

負債の部及び純資産の部	2020年3月末	2020年9月末
預金積金	684,688	703,237
譲渡性預金	10,385	10,603
借入金	36,400	32,000
その他負債	2,949	2,037
代理業務勘定	8	8
賞与引当金	182	194
役員賞与引当金	5	2
退職給付引当金	1,802	1,841
役員退職慰労引当金	50	42
睡眠預金払戻損失引当金	252	236
繰延税金負債	1,290	1,687
債務保証	58	49
負債の部合計	738,074	751,939
出資金	2,454	2,443
利益剰余金	47,197	47,852
処分未済持分	-	△0
会員勘定合計	49,651	50,294
その他有価証券評価差額金	5,071	6,692
評価・換算差額等合計	5,071	6,692
純資産の部合計	54,722	56,987
合計	792,797	808,926

(単位:百万円)



債権管理の状況

経営の健全性を計る指標のひとつに、リスク管理債権比率があります。当金庫のリスク管理債権比率は0.54%です。リスク関連債権は、担保や優良保証機関の保証等、貸倒引当金により債権保全（100.00%）を図っています。

リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

項目	2019年9月末	2020年3月末	2020年9月末
リスク管理債権 (A)	1,986	2,091	2,111
破綻先債権	127	172	203
延滞債権	1,802	1,849	1,846
3カ月以上延滞債権	47	60	52
貸出条件緩和債権	9	8	7
保全額 (B)	1,986	2,091	2,111
担保・保証等による回収見込み額	1,967	2,073	2,093
貸倒引当金	18	17	17
保全率 (B)/(A)	100.00%	100.00%	100.00%
貸出金残高 (C)	371,994	379,427	386,161
リスク管理債権比率 (A)/(C)	0.53%	0.55%	0.54%

(注) 1. 上記の計数は、労働金庫法施行規則第114条に規定される各債権区分により分類しています。

金融再生法ベースの債権区分による開示

(単位:百万円)

項目	2019年9月末	2020年3月末	2020年9月末
金融再生法ベースの不良債権 (A)	1,986	2,091	2,111
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	526	544	456
危険債権	1,403	1,478	1,594
要管理債権	57	70	61
保全額 (B)	1,986	2,091	2,111
担保・保証等による回収見込み額	1,968	2,074	2,094
貸倒引当金	19	18	17
保全率 (B)/(A)	100.00%	100.00%	100.00%
正常債権 (C)	370,313	377,660	384,329
合計 (D)=(A)+(C)	372,300	379,751	386,441
金融再生法ベースの不良債権比率 (A)/(D)	0.53%	0.55%	0.54%

(注) 1. 上記の計数は、労働金庫等に係る金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則第2条に規定される各債権区分により分類しています。
2. 金額は単位未満を四捨五入しています。

収益と費用の状況

損益計算書

(単位：百万円)

科目	2019年中間期	2020年中間期
経常収益	4,900	4,882
資金運用収益	4,383	4,304
役員取引等収益	140	130
その他業務収益	369	377
その他経常収益	7	69
経常費用	3,711	3,670
資金調達費用	200	174
役員取引等費用	611	609
その他業務費用	21	11
経費	2,876	2,843
その他経常費用	1	30
経常利益	1,189	1,212
特別利益	135	-
特別損失	0	0
税引前中間純利益	1,323	1,212
法人税、住民税及び事業税	321	309
法人税等調整額	50	13
法人税等合計	371	323
中間純利益	951	888

本年度はコロナ禍において様々な影響や活動の制約を受ける中で事業運営を行いました。

経常収益は、資金証券運用における利息配当金及び住宅ローン債権等における団体信用生命保険の割戻金の減少等を要因として18百万円減少しました。一方で、経常費用は、預金利息及び経費の減少等を要因として41百万円減少しました。これにより、経常利益は22百万円増加しました。

中間純利益は、63百万円減少し8億88百万円となりました。これは、前年度において退職金制度改正による一時的な精算益の計上があり、特別利益が1億35百万円減少いたしました。

引続き、先行きは不透明な環境にありますが、会員、構成員の皆さまにご安心のうえお取引いただけるよう真摯に取り組んでまいります。

* 増減はいずれも前年同期比です。



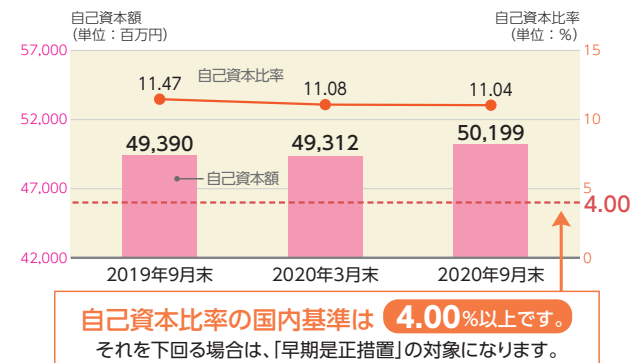
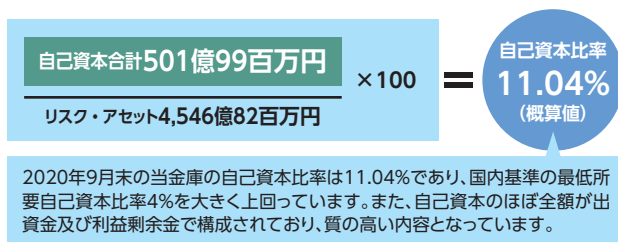
主要な業務の状況を示す指標

(単位：百万円、%)

項目	2019年中間期	2020年中間期
コア業務純益	1,218	1,161
コア業務純益(投資信託解約益除く)	1,189	1,161
業務純益	1,218	1,203
資金運用利回	1.14	1.08
資金調達利回	0.05	0.04
資金調達原価率	0.83	0.79
資金利鞘	0.31	0.29
預貸率(末残)	54.30	54.09
預証率(末残)	39.83	37.52

自己資本額と自己資本比率(概算値)

2020年9月末の自己資本額は501億99百万円となり、自己資本比率は11.04%となりました。



※9月末中間決算は法定化されておりませんが、内部規定に基づき、3月末本決算に準じた仮決算を行っております。上記9月末の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算出した概算値です。

新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、2020年度は、従来の預金結集を柱としたキャンペーンではなく、「わたしたちにできること」をコンセプトとした、信州に住む多くの方々とともに自宅にいながら取り組むことができる参加型プロジェクトを夏季と冬季に実施しております。

夏季のプロジェクトにおいては、取り組みの成果に応じた金額を当金庫が拠出し、「ONE NAGANO基金」(信州災害支援寄付基金)と「フードバンク信州」に対してそれぞれ寄付金の贈呈をいたしました。

プロジェクトへのご協力に対しまして、大変感謝申し上げます。これからも当金庫においては、継続的な地域・社会活動を実践してまいります。



フードバンク信州への寄付



ONE NAGANO基金への寄付

長野ろうきん 冬の生活応援プロジェクト わたしたちに ~できること~

期間
2020.11/20 → 2021.1/29

ろうきんへ相談

新型コロナウイルス感染拡大による 影響を受けている方へ

長野ろうきんでは全店舗及びローンセンターで融資等の各種ご相談をお受けしております。

ろうきんで預金

インターネットバンキング 金利上乘せ定期預金

インターネットバンキング

ろうきんアプリ

インターネットバンキング新規契約件数
ろうきんアプリ新規契約件数、それぞれ
1件につき100円を当金庫が拠出し、
「コロナに負けない」信州応援基金へ
寄付いたします。

おうちで
手続き

ろうきんアプリ



Check!

ろうきんをもっと身近に
プロジェクト期間中、「ろうきんアプリ」を新規で
ご契約いただいた方、全員に「QUOカード
Pay100円分」をプレゼント!

※お受取り方法等はホームページをご確認ください。

ホームページはこちら

